

海の日が高尾山へ行こう！

高尾山オリエンテーリング大会 2007年7月16日

東京のオリエンテーリング・パーマネントコースと言えば高尾山。

高尾山はトレイルランのメッカでもある。

第1回 奥高尾タイム・トライアル
PCリニューアル記念
高尾山オリエンテーリング大会
2007年7月16日(月)海の日)

東京の奥座敷・高尾

高尾山口駅(京王電鉄)前を起点とする、現在都協会が管理する唯一のパーマネントコース(PC)がリニューアルされました。

正直、十分な管理がされず、朽ち果てたコントロールがあるような状況でしたが、パーマネントコース部の部長を引き継いだ小沢さんの3年間にわたる奮闘で生まれ変わりました。そこには新型ポストの設計・発注、地図手配、ポスト付け替え作業(担ぎ上げ)、地図販売経路の確保や京王電鉄他との渉外など、並々ならぬ熱意と行動力がありませんでした。

イベントは2007年7月16日(海の日)に開催されました。前日だったら台風直撃でおそらく中止になっていたでしょうし、翌日だったら雨でした。フェーン現象で猛暑になるかと思えば実は涼しいくらいですごくやすかったです……と天候に恵まれたのもそれまでのがんばりに対するご褒美だったように思います。

コースは、上級者向けの奥高尾コース(約14キロ、emit使用)、グループ向けの表高尾コース(約9キロ)、高尾山頂・薬王院コース(5km)が用意されました。

エリート選手から高校生、トレイルランナー、アドベンチャーレーサーまで60余名が出走した奥高尾コースでは、男子、川添智由さん(筑波大OL愛)1:31:34、女子は鹿島田真理子さん(渋谷で走る会)2:05:53がそれぞれ優勝し、コースレコードと認定されました。

参加者はグループの部と合わせて200名弱でした。ウォークラリーやハイキングのように何百人、何千人の動員はできませんでしたが、オリエンテー

リングをきちんとアピールできた大会だったと思います。私もパトロール要員としてコースを巡回しながら積極的に競技者やハイカーに声をかけてオリエンテーリングをアピールしてみました。

グループクラスに参加した方の中には多摩35周年大会のグループ参加がはじめてのオリエンテーリング体験で、それが楽しかったのでこちらに参加したという方もいらっしゃいました。その他、飛び入りで参加された方を含めイベントは大変好評でした。小さな子供達がニコニコしていたのが印象的でした。

また、実現するかどうかわかりませんが、お世話になった京王電鉄本社から、新人研修にオリエンテーリングを使いたい……という話もきているのか。普及活動は、努力すれば実るものです。

一般向けの普及活動は競技者増加にはつながらない、という醒めた分析もありますが、どういう形であるにせよ「オリエンテーリングファン」を増やしていくことは大切と改めて思った次第です。

高尾山と言えばマラニック(トレイルランニング)のメッカとしても有名です。ランナーさんにもぜひ奥高尾コースにチャレンジしてもらいたいですね。パーマネントコース(常設コース)なので、駅前で地図を購入すればいつでも誰でもチャレンジできるのがこのコースの魅力でもあります。今回参加できなかった皆さん、ぜひチャレンジしてみてください！

(菅原 琢)